

# 坂の上通信

令和元年十一月二十五日  
広島市立美鈴が丘高等学校  
新聞文化部(四〇三演習室)

## 地域に感謝 清掃活動

### ボランティア総勢221名

11月17日(日)、美高生徒会と生活環境部が共同で主催するさわやかハイスクール地域清掃が行われた。地域への感謝を込めて学校周辺の落ち葉やゴミを

拾い集める、恒例行事だ。参加者は全てボランティア。基本的には部活動単位で参加者を募るため、10月に部長会を開いて趣旨を説明し

張り紙などで個人にも参加を呼びかけ、運動部からは、水泳部22名、弓道部39名、野球部27名、男子テニス部13名、男子バスケット



落ち葉を袋に詰めていく美高生。1・2年生の半数近くが参加した

### 学校の「顔」にインタビュー



今回は1学年の学年主任で、数学科の平田先生にインタビューを行った。

「教員になったきっかけは何ですか？」

「数学を通して人の役に立ちたいと考えたことと、きっかけと言えませんが、数学は苦手ではありませんでしたから。興味は何ですか？」

読書です。自分一人だけでは体験できないようなことたくさんありますが、本を読むことで様々な人の考えや体験を知ることができるからです。

「美高生にひと言お願いします。」  
失敗を恐れずに、いろいろなことにチャレンジしてください！



清掃前の道(上)、清掃の様子(中)、清掃終了後(下)

### 形容詞なまるまる

今回は、数学の大羽先生にとつての「形容詞な〇〇」を聞いた。お題は「熱いアーティスト」。中でも「Mrs. GREEN APPLE(ミセスグリーンアップル)」

「そのアーティストのどこに魅力を感じますか。やっぱり曲ですね。また歌声がきれいなところも魅力です。ステージの演出が格好良く、ライブにも何度も行っていきます。」

先生が「あつい」と感じるのは、大学生の時から聞いていて、きれいな曲を歌うアーティストだなと思っていました。自分よりも若い人が作曲し、大きなステージで歌っているところに、すこさを感じます。自分もがんばろう、と思えるところが自分にとつての「あつき」ですね。



### 部活動冬時間に

11月第3週より、部活動時間が、冬時間になった。完全下校時間になった。完全下校時間は夏時間より30分短縮され、18時30分となる。暗くなる時間が早くなるため、安全対策がその理由だ。

例年1月末までの設定だが、生徒会による、まだ暗い時期が続いているため延長することも検討するとのことだ。

### 濱田先生の話

雨が降っているけれど、葉が重いのですが、幸いにもいい日和で、皆さん一生懸命取り組んでいます。ご協力ありがとうございました。

弓道部部長2年4組の藤井拓海くんは、「練習や後片付けを30分前には終わるようにする。早めにミーティングをして解散するなどして、冬時間に対応したい」と話した。



時間を有効に使って練習

### 美・鈴・鈴・鈴

企業や学校単位で、様々な清掃ボランティア活動が行われている。公園や道路に加え、近年では「ビーチクリーン」と呼ばれる海岸での清掃も多い。▼その地域ならではの清掃もある。例えば鳥取砂丘では早朝や夕方にボランティア除草が行われる。小学生以上が参加できる富士山周辺の清掃ボランティアもそれだ。▼今回の記事のように、美高では年に一度、部活動や希望した生徒らによって地域清掃が実施されている。日頃お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを表すと同時に、関係を深めることにもつながっている。大変な作業だが、終わったあとは心もきれいになったように感じ、達成感が得られるものだ。▼自分たちで清掃した通学路にゴミを捨てることはできないだろう。きれいにするだけではなく「ポイ捨てするよいうな人を増やさないこと」がボランティア清掃の意義なのかもしれない。(木村京珠)

### 編集後記

今回の紙面は、1年2組住田さん、6組小林さん、美化委員長の2年5組吉末さんに寄稿していただいた。ありがとうございました。